

## 美術 I レポート 3 取り組みのヒント

★ **スクーリングには、必ず【水彩絵の具一式】を用意して来てください。**

レポート 3 では、水彩絵の具を使って色彩の基本を学ぶため練習課題に取り組みます。  
このレポートには、教科書の指定ページから語句を探して記入する課題と、  
水彩絵の具を使って指定された条件で色を作り、塗り込む課題があります。

ここでは、水彩絵の具を使う課題の説明をします。

★《レポート 3・左半分》 円環状に並べられた 12 個のマスに、教科書 P.150 の  
「PCCS の 12 色相環」を参考に、12 色の色を作り塗っていきます。



※明るい色 ⑦ から順に塗っていくと、比較的 効率よく塗れます。

※ここではターナーの「ポスターカラー 12 色セット」を使用しました。

⑦～⑫の横に書いているカタカナは色の名前で、ターナーで使用されているものです。

違うメーカーの絵の具を使用する場合は、絵の具の色で判断してください。

色の名前の横に(多)と書いているのは 2 色を混色する時、多く入れたことを示しています。

★《レポート3・右半分》 ④～⑥の長方形のマスでは、  
教科書P.149の中央に載せられている「色彩調和の基本」を体験します。

ここでは教科書で示されているのと同じような色を選び混色、彩色しています。  
参考にしてください。

④



↑選んだ色

↑左の色に白を混ぜたもの



↑選んだ色

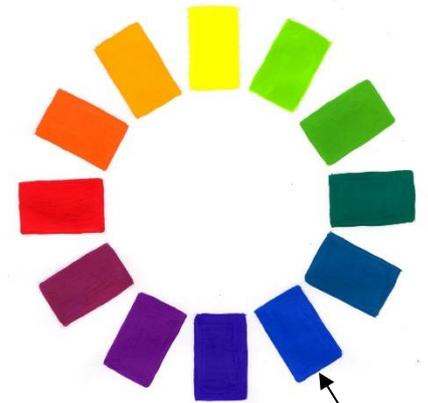
↑左の色に黒を混ぜたもの



↑選んだ色

↑左の色に灰色を混ぜたもの

レポートで取り組むのは  
この3つのどれか1つで構いません



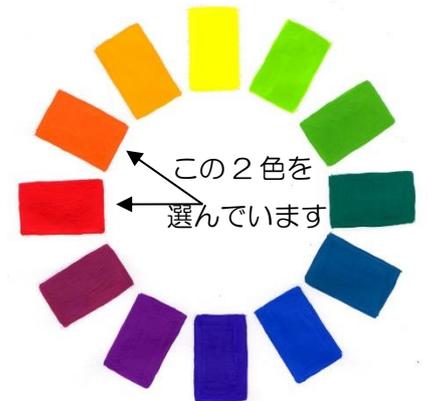
この色を選んでいきます

⑤



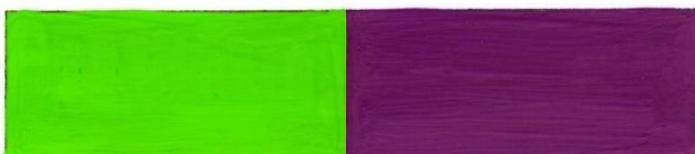
↑選んだ色

↑選んだ色の隣の色



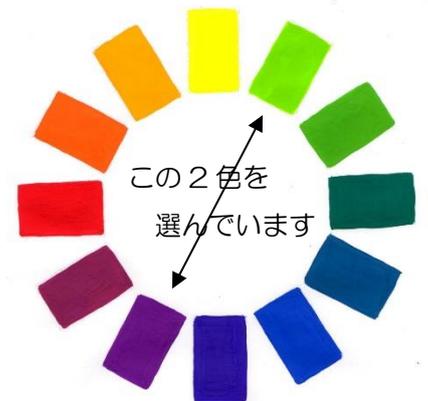
この2色を  
選んでいます

⑥



↑選んだ色

↑180度離れた色



この2色を  
選んでいます